



# 「環境」に着目した取組

## 地球環境に配慮した多様な取組の推進

環境問題に対する国民の関心が高まる中、農業生産活動においても環境保全に配慮した持続的な農業への転換が求められています。

本県では、減農薬・減化学肥料栽培などの環境循環型農業や地球温暖化への影響が大きい二酸化炭素の排出を生産過程において削減する技術の導入など、多様な取り組みを推進しています。



良質堆肥の散布による土づくり



太陽熱を利用した土壌消毒



ハウス内暖房の効率化(循環扇、二重カーテン)



木質バイオマスエネルギーの活用



使用済み農業資材の回収・リサイクル



コンテナ輸送の活用

## 「情熱みやさき農産物表示認証制度」の推進

情熱みやさき農産物表示認証制度は、減農薬や減化学肥料栽培に取り組む農産物を認証し、その栽培計画や履歴などの表示を正確に行う制度です。

この制度をとおして、食の安全・安心の確保を図るとともに、環境への負荷をできるかぎり低減した農産物を消費者の皆さまに安定的に供給することを目指しています。



天敵などの生物農薬利用

### 特別栽培農産物

地域栽培基準と比較して節減対象農薬(使用回数)、化学肥料(窒素成分)ともに5割以上削減が基準になります。青の認証マークで表示。

区分		節減対象農薬	
		不使用	5割以上削減
化学肥料(窒素成分)	不使用	特別栽培農産物	
	5割以上削減		



### 宮崎経済連農産物

節減対象農薬を5割以上削減し、かつ、化学肥料(窒素成分)については、慣行、または3割以上削減して栽培された農産物。緑の認証マークで表示。

区分		節減対象農薬	
		3割以上削減	慣行
化学肥料(窒素成分)	3割以上削減	宮崎経済連農産物	
	慣行		



認証制度の仕組み